

「創立35周年記念ふれあいの集い」報告

交流部 中廣

1) 実施内容

- ①実施日 2014年11月9日(日) 天候：小雨
(ハイキング 10:00~12:20) バーベキューパーティー 12:30~15:00
- ②企画段階では希望者によるハイキングを「大河原駅～恋路橋～恋志谷神社～磨崖仏～銀の帯コース～甌穴群～布目川発電所～笠置キャンプ場」のコースで計画していた。
(参加予定：OB 12人 会員 30人)
しかし残念ながら本番当日雨により急遽中止した。
- ③バーベキューパーティーを笠置キャンプ場にてテントの中、予定通り実施する。
(参加者：OB 13人 会員 44人 合計57人)
参加者名(会員番号順 敬称略)
OB：(男)丸山 白波瀬 四宮 北村 小山 上角 徳田(康二) 徳田(誠) 吉川
(女)岡田 市橋 堀尾 深見
会員：(男)鈴木 北川 藤富 西上 植西 平松 金本 佐々木 片山 山下
岡部 樋口 村上 佐坂 隅谷 津田 坪田 後藤 小川 中田
(女)山田 浜北 西上 徳田 平松 上田 長野 岸田 倉光 吉野
大林 竹原
(交流部)(男)山口 北村 石田 西川 赤松 竹原 中廣
(女)姫嶋 樺山 堀 伊藤 永田
- ④差入れ 酒：植西 深見 樺山 焼酎：西上 丸山 中廣
ウイスキー：山下 ワイン：丸山 堀尾 ビール：竹原(絹)
シン肉(焼肉用 燻製) 米 野菜：堀 デザート：平松(多)
炭1箱 ガス2本 ラップ テープ ゴミ袋 コーヒー 等：山口
他にも軽トラ(村上)・BBQコンロ(頼)借用等、多くの会員の協力を戴いた。

2) 準備

- ①4月の部会で主担当を山口さんに決めると共に部員全員で対応する事とする。5～6月で方向付けも出来、OB招待も役員会で決定(5年以上の在籍者)、引き続き詳細検討に入る。
9月部会で「かんなび」掲載の案内文も決まり、引き続きOB招待の手続きを進める。
10月には役員会の応援を得、OBの方々へ招待状を送る。
集いを盛り上げる為のイベント(ロープワーク・ツェルト張り等)を役員会で検討するも時間的制約もあり断念する。



- ②1週間前にはOB、会員の皆さんの参加・不参加の確認を進めた結果、50～60人参加がほぼ確定する。
前日までにハイキング参加OBの皆さんの保険加入手続を終え、班編成も決定する。
BBQの方も、テント・机・ブルーシート、器具類の段取り、肉・野菜類等食材の調達、食べ物の下拵え等々、担当毎に進める。
- ③本番が近づくに連れ、天気の方は当日に焦点を当てたが如く、私達の願いをあざ笑うが如く、大当たりの様相を呈して来ていた。予報では降水確率70～80%となっているも降水量は1mmとなっていた為、予定通り実施する事にした。

ただ前日には山口さんの要請でテントを急遽1張りから3張りに増やす事を決めたが、テント担当の方で直ちに対応して貰った。これは大正解であった。

又、万一中止とした場合の連絡体制も前日に交流部員に流して置いた。

- ④当日の朝6時、雨が既に降り始めていた。これはダメだと思い急遽「ハイキングは中止する。」と連絡網を通じ流した。

3) 創立35周年記念イベント

テントを増やした為、準備に少々手間取ったが何とか12時半に開会の辞にこぎ着ける。

- i) 交流部としての開会の挨拶 (中廣)
- ii) 平松会長挨拶
- iii) 招待OBの方の紹介 (山口) と自己紹介
- iv) 集合写真撮影 (山友会旗と35周年記念のタイトルを前にして)
併せて百名山完登達成 (山田さん) の記念写真撮影
- v) 乾杯 (OBの丸山さんの音頭)
- vi) BBQ、懇親のスタート
約2時間、小雨が幸いしテントの中に皆さんが集い、肩触れ合う距離感で濃密な懇親が図れたのでは無いかと推測。
- vii) 15時になり中締めを宣し、一本締めでイベントを終了 (OBの岡田さんの音頭)



帰りの電車に間に合うよう、予定通り終える事が出来た。

4) 片付け

数人残られた会員もおられたが、交流部員全員できれいに片づける事が出来た。

テント・机の撤収、御盆と食べ物の片づけ、ごみの分別・廃棄と一部持ち帰り、等々1時間遅れて全員無事帰路に着く。(車2台と電車)

5) 総括と反省

①総括

- i) 招待状を出したOBの方及び全会員の約半数の方の参加を得る事が出来た事は、一応イベントが成功したと云えるのではないかと考えている。

(当日都合が悪くなったり、雨天の為の欠席者が4名ありました。)

- ii) テントを急遽増やすことが出来た事、雨天で参加者がバラバラにならず狭いテントの中で、返ってお互いに親しく触れ合う事になった事は良かった、と思われる。
- iii) 13名の交流部員の構成が男性・女性、ベテランと新人等うまく噛み合っていた事も大いに貢献したと思う。

主担当の山口さん始め、部員の皆さんに心から感謝致します。

iv) お礼

参加して戴いた皆さんに心からお礼申し上げます。これからも更なる高みを目指し山友会が一步一步前進して行けるよう、皆様のご協力と応援をお願いします。最後になりましたが、OB、会員の方々から沢山の差入れを戴きました改めて厚く御礼申し上げます。

②反省

- i) 「かなび」掲載の案内に「雨天時：翌週16日(日)に延期」とのみ記してあったので、決行する際には事前に電話連絡すべきでした。又は「小雨決行」と併せ記載しておくべきだったと反省しています。
- ii) 天候だけは如何ともし難いところですが、当日の朝になってのハイキング中止の決定はハイキングのCLとしても、又当イベントの責任者としても悔やまれる

ところです。少なくとも前日夕には決定すべきであったと思っています。

(皆さんには朝早くからバタバタさせて申し訳ありませんでした。)

- iii) BBQ時の各部員の役割分担を決めていたら、今少しスマートに食べ物の提供・管理が出来たのではなかろうか、との反省もある。部員はイベント終了後、ゆっくり飲食する事も考えて良いのではないか。
- iv) OBの方用の椅子の準備が欲しかった。又食べ物用の長机も不足していた。
- v) 苦言を最後にひと言。差入れのアルコール類が沢山有った為でしょうか、ビール缶に飲み残しが結構あったように聞きました。これはモラルの問題でもあり、反省すべき事と思います。

創立35周年 京都田辺山友会 バンザーイ!



御 礼

「創立三五周年記念ふれあいの集い」にご参加戴き、誠にありがとうございました。

生憎の天候のなかで迎えた三五周年記念行事でしたが、交流部のみなさんの熱意で実現致しました。雨の中、狭いテントの中で却って旧交を温められたと喜んでおります。

お顔を拝見し、酒に酔って語り合った時・場面、更には一緒に登った山々を思い出し、懐かしさが込み上がりました。

山友会は皆様方の努力や足跡が受け継がれて現在があります。どうか今後の山友会を暖かく見守ってくださいますように宜しく願いいたします。そして出来る限りかかわりを大事にして頂ければ幸いです。

記念写真を同封させていただきます。

仲間の笑顔はこの上ない宝物です。こういった写真がもっともっと今後も増えていくことを希望いたします。

平成二六年十一月吉日

京都田辺山友会

平松 昇

創立 35 周年記念ふれあいの集いを終えて

交流部 山口 博

先日山田さんの日本百名山完登の八甲田山登山に同行させて頂いた折り、山田さんから設立当初の苦労話をお聞きして、今日の山友会の隆盛も先輩がたのご努力があつて 35 周年を迎える事が出来たと改めて思いました。

今回の記念行事“ふれあいの集い”の担当を交流部長中廣さんから依頼され、25 周年記念行事は私が交流部長で担当した事を思い出し、10 年後に又担当する事に何かの縁を感じ、現在も山友会にお世話に成って居る事に感謝の気持ちで引き受けさせて頂きました。

25 周年の記念の集いの時も京田辺市の施設は飲食が出来ませんので会場を探すのに苦労しました。北川さんをお願いして田辺区の公民館が借りられる事に成り有り難かったです。料理は当時の交流部山田さんの娘さんのお店の「辰巳すし」をお願いしました。

今回も予算 10 万円での指示で、料亭やホテルではとても出来ないので、材料のみの費用で出来る野外のバーベキューをする事にして場所を探しました。候補地に山城森林公園や宇治田原大正池など考えましたが送迎が必要で予算から見て無理で、笠置河川公園に決めました。増水で河川が使え無い時の予備として山田池公園を考えていました。

お天気が心配でしたが週間予報では当日は曇であり、予定通り準備を進めました。その後の予報が雨に変わりましたが降水量が 1mm ですので中廣部長と相談して決行することにしました。

やはり当日は予報通り雨でハイキングを中止し“ふれあいの集い”のみとして急遽テント 2 張を追加し借り入れました。

ハイキング中止の為皆さん 30 分程早く集まりましたが、準備も何とか予定の時間に間に合っ
て良かったです。

バーベキューはこれまでも何度も経験して居ますが、予算の範囲で肉の量と値段をいくらにす
るか何時も悩みます。参加者の年齢を考えて 1 人 120 g でと考えていましたが、部会では少な
いのでは？との意見があり 150g を購入する事にしました。

結果的には堀さんから猪肉の差し入れも有り少し多かった様でした。堀さんから自家野菜など
で“ケンチン汁”やおにぎりを作って頂き、又お酒や焼酎などの沢山の差し入れがあり、何と
か予算の範囲で収まりました。

机を 4 台用意しましたが、雨で立食となり材料置き場が無くてバーベキューの材料の補給に困
りました。あと 4 台位有れば良かったと思いました。交流部員も初めて経験される方が多くて
戸惑われたと思いますが皆さんのご協力が無事終了出来ました。

OB の方も 13 人もお集まり頂き会を盛り上げて頂きました。それぞれに思いで話しの楽しい
一時を過ぎて頂けたと思います。

何かと不行き届きの点が有ったと思いますがご容赦下さい。交流部員始めご参加頂きました皆
様にはご協力有り難う御座いました。

OB の皆さん又これからもハイキングなど機会が有りましたら会の行事にもご参加下さい。あ
りがとうございました。

3 5 周年記念ふれあいの集い感想文

樋口 修

1 1 日の朝、7 時前に交流部の N さんから、「本日は悪天候のためハイキングは中止し、ふれあいの
集いのみ行きます」との電話連絡が入った。歩かずに「ふれあいの集い」のみに参加していいもの
かと思っただ、参加することにした。

小雨が降り続く天候の中で、バーベキューが出来るのだろうかと一抹の不安を抱えて、笠置の木
津川の河川敷に着くと、既に交流部のみなさんが 3 張のテントを張り、バーベキューの準備を着々
と進められていた。笠置のキャンプ場へバーベキューセットを頼んでおられると思い、気楽に
参加したので何か後ろめたさを感じた。

「ふれあいの集い」は、まず山口さんから、参加されている OB の方々の山友会時代のトピック
ス、近況等が紹介された。この紹介は、以後のパーティで OB の方と懇談する際の良いきっかけと
なり、ありがたかった。また、一時体を悪くし、退会されたものの今は快復している方も数人見ら
れ、ぜひ山友会に復帰して頂きたいものだ。

懇親会は、「堀さん差し入れの猪肉や牛肉等のバーベキュー」「おにぎり」「けんちん汁」「柿、プリ
ン等のデザート」等ボリュームタップリの食べ物、「ビール、ワイン、日本酒、焼酎等」の各種の酒
類が準備され(交流部の方々の準備に頭が下がります)、おいしい食べ物・飲み物に舌鼓をうちなが
ら、和気あい合いに盛り上がった。

私も、おいしいバーベキューを味わいながら、参加者と「夏山登山、秋の市民登山、
3 5 周年記念東北登山、OB の方の現状等」について懇談し、会員の知られざる一面を知ること
もでき、楽しむことができた。ただ、天候がよく、ハイキングで汗をかき、お腹を減らして懇親会に
のぞめたらなお良かったのではと、天候を恨んだ。

このような楽しい有意義な交流会、次回も是参加したいと思った。その際は、参加費を取り、交
流部の方々の手があまりかからないやり方で行うべきではないかと思った。

最後に、今回の準備・後始末等の裏方一切をして頂いた、交流部のみなさんにお礼を申し上げま
す。ありがとうございました。

参加OB会員からの感想及びお礼

白波瀬 勇

創立35周年の集いにOBとして招待して頂き、この日を楽しみにして当日を迎えました。しかし生憎の雨模様となってハイキングは中止となりましたが、多数の参加者が集い盛大に開催されました。JRの各駅から乗車した会員とOBの一行で車内は大賑わい。お互いに近況を語り合い、又誰々さんが亡くなったとの悲しいニュースも耳にしました。

笠置駅で下車し、設営されたテントが並ぶ河畔で交流部の皆さんによる周到な準備がされた美味しい食材の数々に舌つつみを打ちました。特に地元で獲れた山の珍味に、つい箸が伸びてしまいました。

幸い雨も小降りだったのがせめてもの救い、3時過ぎまで旧交を温め、お互いの健康を願いながら解散しました。本当に有難うございました。

<追記>

何と言っても最大の関心事は、今年の市民秋山登山の御嶽山で一行は七合目地点に着き準備体操をしていた時、火山の噴火に遭遇し、適切な判断により登頂を断念し、直ちに下山したことにより最悪の事態は回避する事が出来何よりでした。

2月に退会して以来、メールもすっかり途絶え、秋山で御嶽山へ行っていることすら夕方に思い出す有様でした。翌朝の新聞報道で全員無事下山したとの記事を見て、ホットしたのが実情です。過日開催された文化祭の展示コーナーでも、立ち寄った人たちの会話は、市民秋山の話ばかりでした。連日報道された大惨事のニュースを見聞するにつけ、関係者の苦闘や多くの命を奪った噴火の恐怖を知らされました。もし少しの時間差で山頂に達していたらと思うと背筋が寒くなります。何事もなく市民秋山の参加者の皆さんが無事下山出来て本当に良かったと思います。

最後に犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

御礼 (葉書)

徳田 誠

前略 先だつては「京都田辺山友会創立35周年記念 秋のふれあいの集い」にご招待いただきありがとうございました。

生憎の雨天ではありましたが、懐かしい皆様とお会いすることが出来、気持ちは青天でした。準備、片付けと大変なご苦勞があったと拝察致します。本当にありがとうございました。

右略儀ながらお礼まで。

皆様にも宜しくお伝え下さい。

草々

小山 信正

先日は大変御世話になり有り難うございました。
久しぶりに、懐かしい皆さんとお会いして以前と変わらぬ楽しい一時を過ごさせて頂きました。
企画して頂いた役員の皆様、交流部の皆様、心から感謝しております。
末筆ですが京都田辺山友会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

市橋 千代子

町民夏山の北八ヶ岳に参加して入会したのが 50 才の時、ほとんど同年代で月一回の例会が楽しみでした。
あれから 20 数年経ち、今回 35 周年の集いに OB としてお誘い頂き、なつかしい人達にお会いすることが出来ました。
みんなと一緒に歩いた山々を思い浮かべ“山の仲間っていいなあ～！！”とあらためて認識したひとときでした。
当日は雨でみんなと歩くことはできませんでしたが、心のこもった お・も・て・な・し に感謝しています。
ありがとうございました。

山友会 35 周年記念の集い 感想文

上角 弘務

35 周年記念の集いに、O, B としてお招きいただきまして、有り難うございました。
お世話された皆さんは、打ち合わせから、買い物や、運搬のほかに、あいにくの雨ため、テントの準備など、大変ご苦労されたことと思います、お疲れ様でした。
久しぶりに懐かしい、山仲間の皆さんにお会いでき、楽しい語らいが出来ました。
私も退会してから一年程になりますが、最近は山々が見える所へ、行くことを楽しんでいます、今思えば、もっと早くに山友会を知っていたら良かったのですが、入会が定年後でしたので、山友会にお世話になったのは短く、15 年間でした、それでも多くの山行に参加し、山の楽しい思い出や、苦しさを乗り越えた喜び、雄大な山の景色など、有意義な人生のひと時を過ごすことが出来ました。山友会に感謝しています。
山友会の皆さん、有り難うございました。

「創立35周年記念 秋のふれあいの集い」

四宮 誠次郎

「ふれあいの集い」にご招待いただきありがとうございました。

現役の皆様の前で紹介していただきましたが、懐かしさで、歳がいもなく面映ゆい感がありました。

思い起こせば、例会ではお世話をすることなく、ただ例会に参加させていただくばかりで申し訳なく思っていました。

山友会に在籍させていただいたおかげで、人と山と花との出会いがあり、いい思い出をいただきました。生まれつきの怖がり屋で、槍や剣や穂高にチャレンジする勇気の出なかったのが唯一心残りです。

笠置の河原で小雨降るのもなんのその、交流部の皆さんのご奮闘と粋な計らいで、テントの中で思い出話をさかんに酒を飲み、焼き肉をいただき、賑やかで楽しい一時を過ごすことができました。

百名山踏破の報告もありましたが、今後も京都田辺山友会のご発展を祈念いたします。

参会の皆様、ありがとうございました。

丸山 敏文

創立35周年を迎えられた事、お慶び申し上げます。秋のふれあいの集いに招いていただき、久しぶりにOBの方、会員の皆様の、元気な姿でお会いでき嬉しく思っています。特に、御嶽山噴火に遭遇された後だけに、皆さんの元気な笑顔を見ることができ安心しました。地球で起こる自然現象に、人間がいかに弱いか見せつけられ、死と隣り合わせの覚悟の必要なスポーツと再認識しました。今年の夏、長年の夢であった西穂から奥穂岳の縦走を、中島さんの指導で、参加された皆さんと達成出来たこと、深く思い出として残っています。山友会の皆様が安全に、今後も山登りを続けられることを祈念しています。後になりましたが、交流部の方には、雨の中での準備、おいしい料理をごちそうになり、ありがとうございました。

